

## 相澤病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	進展型小細胞肺癌に対する免疫チェックポイント阻害薬併用化学療法の実地診療における有効性・安全性を検討した多機関共同後方視的研究 (承認 No. 2023-115)
当院の研究責任者 (所属・職名・氏名)	呼吸器内科 統括医長 中西正教
他の研究機関および 各施設の研究責任者	信州大学医学部附属病院第一内科・助教 曾根原 圭 (研究代表機関) 北信総合病院呼吸器内科・部長 千秋 智重 長野赤十字病院呼吸器内科・副部長 山本 学 長野市民病院呼吸器内科・副部長 野沢 修平 南長野医療センター篠ノ井総合病院呼吸器内科・統括部長 松尾 明美 長野松代総合病院呼吸器内科・医師・院長 宮原 隆成 信州上田医療センター呼吸器内科・部長 吾妻 俊彦 諏訪赤十字病院呼吸器内科・部長 蜂谷 勤 伊奈中央病院呼吸器内科・主任医長 加藤 あかね 飯田市立病院山呼吸器内科・部長 本 洋 山梨県立中央病院呼吸器内科・医長 筒井 俊晴
本研究の目的	進展型小細胞肺癌と診断され初回治療としてプラチナ製剤併用化学療法、もしくはプラチナ製剤/エトポシド/アテゾリズマブ(デュルバルマブ)併用療法を施行された症例を集積します。本研究の目的は、免疫チェックポイント阻害薬保険適応前後で進展型小細胞肺癌の生存期間に差があるのか、免疫チェックポイント阻害薬併用による治療効果はどのような集団に得られているのかを明らかにすることです。また、本研究で集積した症例を解析して初回治療の予後予測因子、2次治療以降における治療内容・効果、有害事象との関連性を検証します。
調査データ 該当期間	2015年1月1日～2023年6月30日までの期間に研究参加施設を治療された、進展型小細胞肺癌症例
研究の方法 (使用する試料等)	上記の期間中、当院において進展型小細胞肺癌症の治療を受けた患者さんの診療録から情報を抽出し、治療内容、有効性、安全性を検討します。 使用するデータ：診療記録、検査データ等より、初回治療レジメン、治療開始時年齢、性別、身長、体重、全身状態(PS)、組織型、既往歴、生活歴、併存疾患、検査所見(血算、生化学、凝固、腫瘍マーカー等)、画像所見(病期確認のため)、治療開始日、最終確認日、治療効果、有害事象、次治療以降内容(レジメン、PS、治療効果)  ●研究期間：2024年3月27日～2026年3月31日
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	研究代表機関に郵送にて提供します

様式 16

<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>利用する情報から個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等、個人を識別できる情報などの個人情報を削除して患者さんを直接特定できる情報は削除致します。また、研究成果は学会・論文等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>相澤病院 呼吸器内科 統括医長 中西 正教 Tel : 0263-33-8600(代表)</p>
<p>備考</p>	